

卒業生より句集が贈呈されました。

本校第63回卒業生の戸恒東人様より句集「学舎」を寄贈していただきました。

「人生のどの時期が一番楽しかったかと訊かれたとき、高校時代だと応えることができたのは、この学舎で過ごした三年間が、学力の向上と人格の陶冶に役立っていて、この時期に培った闘魂と精神力がその後の厳しい人生を克服できた基礎となったからだと思う。この写真を見るたびに、母校下妻一高の恩愛を忘れることはできない。」(あとがき)と述べられているように戸恒様の高校時代に対する深い思い入れが込められた作品です。図書館にも蔵書として収めさせていただきます。ありがとうございました。

戸恒様は、本校から東京大学に進学され大蔵省造幣局長や帝京大学教授などを歴任された方で本校への母校愛に溢れています。石川弘校長先生時代には、在校生の前で講演をしていただき、その影響を受けた生徒が東京大学に進んだことをたいへん喜んでおられました。時間や空間を隔てても本校の伝統が受け継がれていることを強く感じました。戸恒様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

